

## 事業所名 グループホーム憩

## 運営推進会議開催報告書

開催日時 令和 6年 1月 25日 (木)		
参加者 (照会依頼含む)		議題
利用者	0名	1. 行事報告
利用者家族	0名	2. 行事予定
地域住民の代表者	1名	3. 利用者様状況
市職員	1名	4. 身体拘束適正化検討委員会より
地域包括支援センター	1名	5. その他
事業所	3名	6. 次回予定日
会 議 録		
1. 行事報告		
1 1月22日 利用者様のコロナワクチン接種を行いました。		
1 2月9日 利用者様1名の誕生会にて、コップのプレゼントと、おやつ時に、ロールケーキを提供させて頂きました。		
1 2月22日 クリスマス会にて、具材の選べるハンバーガー・チキンナゲット・白身フライ・フライドポテト・クリームシチューを提供させて頂きました。おやつ時には、クリスマスに因んで、手作りフルーツショートケーキを召し上がって頂きました。		
1月1日 おせち料理・お赤飯・お吸い物を昼食に提供させて頂きました。		
1月9日 曾野稲荷へ初詣に行きました。		
1月15日 鏡開きにて、手作りのぜんざいを提供させて頂きました。白玉団子は、豆腐を材料にして作りました。		
2. 行事予定		

2月：節分祭にて、昼食で手作りの手巻き寿司・いなり寿司を召し上がって頂く予定です。また、利用者様1名の誕生会を予定しています。

### 3. 利用者様状況

介護度	人数
要支援2	0名
要介護1	2名
要介護2	2名
要介護3	1名
要介護4	3名
要介護5	0名
平均介護度	2.6

男性2名 ・ 女性6名／平均年齢 85歳

### 4. 身体拘束適正化検討委員会より

今回のテーマは【スピーチロックについて】

- ・介護施設では人員不足などが原因で職員の気持ちに余裕がなくなり、特にスピーチロックが起きやすくなります。スピーチロックが利用者様に与える影響は大きく、認知症状の悪化やADLの低下を招いてしまいます。今後もグループホーム憩では、普段から言い換えの表現を意識し、利用者様を一人の人間として捉え、尊厳を守るだけでなく、相手の気持ちを考えた対応やお声掛けを行う事で目に見えないスピーチロックを行わない質の高いケアの実践に努めて参ります。

### 5. その他

#### 質疑応答

しなの地域包括支援センター

- ・ケーキはみんなで作られましたか？  
→管理者（二宮）が作りました。
- ・介護事故はありますか？  
→今月は3件ありました。事故報告書に記載しています。
- ・スタッフは何名いますか？  
→10名です。
- ・身体拘束委員会の内容はどのようにスタッフに伝えていきますか？

→月1回の施設会議で話し合いをしています。

#### 民生委員

- ・正月は自宅に外出や外泊をされる人はいますか？  
→今年はいませんでした。自宅に帰られる年もございます。
- ・能登半島地震の時は大丈夫でしたか？  
→あまり揺れを感じる事がなく気付かなかったのですが、入居者様で気付いた方はいらっしゃいました。
- ・災害時の備蓄はございますか？また薬はどうされていますか？  
→1週間分の食料と災害時の食品・水を3日間分、備蓄しております。薬は往診時に次回往診日分まで処方されています。

#### 6. 次回予定日

令和6年3月28日（木） 14時～ 場所：グループホーム憩（食堂）